

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (沖縄)	良くなる	-	-
	やや良くなる	コンビニ（経営者）	・集客力の高い数年に一度のイベントがあるので観光客が増えると思う。
		通信会社（店長）	・9～10月に話題性のある新機種の発売があると予想される。市場が活気付き景気も上向きになるとみている。
		ゴルフ場（経営者）	・多分例年並みになるかと思われる。
	変わらない	一般小売店〔菓子〕	・材料が特に見受けられない。
		コンビニ（経営者）	・インバウンド効果が無くなり、単価ダウンがこれからも続くともみている。
		コンビニ（エリア担当）	・天候も良好でこの先も観光客も含めた増収も見込める。たばこを除いた単価も前年を上回っており、陰りはまだまだ見られない。
		衣料品専門店（経営者）	・今月は、セールをしているが、売上アップにはつながっていない。元々セールでは利益が出ないものなので、収益増にはならず、悩みものではあるが、セールで商品の消化ができれば良い。しかし、まだまだそれにつなげていない状況である。景気はまだまだ良くなる気配は見えない。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・特に大きく変わるような要因は見当たらない。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	・今後2～3か月後の予約状況から推測される客室稼働率はおおむね順調で、台風の発生による大きなキャンセルが出なければ、今月同様好調に推移する見込みである。
		旅行代理店（マネージャー）	・旅行素材の宿泊や輸送関連が値上がりが続いている。旅行業界でもインバウンドの恩恵のある会社とそうでない会社が二極化しているようにみられる。
		住宅販売会社（代表取締役）	・現場代理人や現場職人の不足感もあり、完工高を伸ばすようにもなかなか難しい状況である。当面は、現状の維持が見込まれる。
	やや悪くなる	百貨店（店舗企画）	・今月が比較的好調だったことから、今月に比べるとやや苦戦するとみているが、前年は捉えることができると考えている。理由として、台湾観光客への誘客アプローチをスタートさせ、インバウンド効果を維持できるよう強化するからである。
		スーパー（販売企画）	・前年はプレミアム付商品券の特需があったが、今年は無いので、やや悪くなるのではないかと。
		住宅販売会社（営業担当）	・前月行ったイベントへの来場客数が、5月開催イベント来場客数に対し20%減少している。
悪くなる	商店街（代表者）	・クルーズ船などが入ってくると観光客は市場の中を歩くが、なかなか金は使ってもらえないのが現状である。大型店を利用する観光客も結構いるらしいが、市場にはなかなか金が落ちないようである。市場の中でも今流行の立ち飲み屋にはにぎわいがあるが、全体的な売上は大変厳しい状況下であり、商店街の個店については、今後も大変厳しい状況が続くとみている。	
	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・これから8～9月と最大の繁忙期を迎えるが、店舗スタッフが全く足りていない。そのため客に迷惑をかけないように、入店規制をかけて入客を抑えた営業をしないといけないので目標の売上を上げることができない。かなり高い給与、時給を提示しているが全く採用が採れない。補充で外国人アルバイトも頑張ってはいるが限界がある。コンセプト、品質の維持には専属の調理師、ホールスタッフが必要だが、現在全く見通しが立っていない。	
企業 動向 関連 (沖縄)	良くなる	-	-
	やや良くなる	-	-
	変わらない	食料品製造業（総務）	・消費者の慎重姿勢が続くようにみられる。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	・横ばいの見通しである。
		建設業（経営者）	・新築住宅及びリフォームの工事の引き合い件数が引き続き堅調である。
輸送業（代表者）		・観光客でにぎわっている先島地区だが、リゾート関連の民間工事が本格化するには時間が掛かる。公共工事も大きな変化は無く、与那国の陸上自衛隊工事も峠を過ぎていく。クルーズ船の影響で離島でのパースの活用がしにくく、運航が遅れ気味である。	

		輸送業（営業）	・新規外食チェーンやコンビニ2社、大型ディスカウントストアの出店や、新築住宅関連建材などの取扱物量が衣料品を除き増えている。しかし、それに対応する人材が不足しており、残業、求人コストも大幅に増えているので収支上は引き続き厳しい状況である。また労務管理上、収益の悪い既存荷主の解約や検討もせざるを得ない。
		広告代理店（営業担当）	・県内企業の売上は比較的好調に推移しているものの、収益にはばらつきが生じているように感じる。したがって、販促投資も全体としては現状維持になると推察される。
	やや悪くなる	-	-
	悪くなる	コピーサービス業（営業担当）	・良くなる要素が無い。
雇用 関連 (沖縄)	良くなる	-	-
	やや良くなる	求人情報誌製作会社（編集室）	・毎年盆の時期は企業や従業員の休みが増え、新規求人募集は控える傾向にあるので、求人件数はガクンと落ちると思われる。9月～10月になると下半期がスタートすることもあり、転職市場は大きく動き、求人件数が増加すると思われる。
	変わらない	人材派遣会社（総務担当）	・従来から求人依頼がある企業も、新規や増員での求人ではなく、交代要員の補充にとどめるなど景気動向を見ながら慎重に採用しているようにみられる。
		学校 [大学]（就職担当）	・新卒採用求人の動きは、今後、県内中小企業が活発になってくるとみられるが、景気の向上を感じさせるような特別な状況までは予想できない。前年と同程度の動きとみられる。
	やや悪くなる	求人情報誌製作会社（営業担当）	・求職者数が減少する。
		学校 [専門学校]（就職担当）	・良くなりそうな話題が無い。
	悪くなる	-	-